

令和 8 年度 児童相談所の ICT 化推進業務 落札者決定基準

1 評価方法について

- (1) 受託者は次に示す計算式により算定された「総合点」の最も高い者とする。

「総合点」は、3,000 点満点とし、得点配分については、「技術点」を 2,000 点満点、「価格点」を 1,000 点満点とする。

総合点 (3,000 点満点)	=	技術点 (2,000 点満点)	+	価格点 (1,000 点満点)
--------------------	---	--------------------	---	--------------------

- (2) 提案内容の評価（「技術点」）

「技術点」とは、「技術点評価基準表」（別紙 1）に基づいて、提案内容进行评估するものである。ただし、提案を求める項目（任意提案項目を除く）について記述がない場合は、当該項目の評価は「0 点」とする。

- (3) 入札額の評価（「価格点」）

「価格点」とは、入札額を次に示す計算式を用いて評価するものである。

$$\text{価格点} = 500 \times \{1 - (\text{入札額} \times 1.10) / \text{予定価格}\} + 500$$

- (4) 有効数字について

「技術点」及び「価格点」の算出にあたっては、小数点以下 1 桁までを有効とし、小数点以下 2 桁目で四捨五入する。

- (5) 「総合点」の最も高い者が 2 者以上あるとき（同点のとき）の対応

ア 公募参加者それぞれの「技術点」、「価格点」が異なる場合
「技術点」が高い者を受託者とする。

イ 公募参加者それぞれの「技術点」、「価格点」が同じ場合
くじにより受託者を決定するものとする。

この場合において、当該者のうち、くじを引かない者があるときは、これに代えて、当該調達事務に関係のない本県庁職員にくじを引かせるものとする。

2 技術点について

「技術点」は、提案書の内容について、以下の手順で採点を行う。

- (1) 提案書の分類と各配点について

提案書の内容と評価については「技術点評価基準表」（別紙 1）のとおり分類と配点を設定する。

(2) 「技術点」の算出方法

提案を求める項目単位に評価を行う。

ア 「項目加重点」の考え方

提案を求める項目単位の重要度に応じて、「技術点評価基準表」（別紙１）に規定するところに従い、それぞれの項目加重点を設定する。

イ 「項目評価点」の考え方

- ① 提案を求める項目単位の採点は 0～10 点までの 11 段階で評価する。
- ② 提案を求める項目について記述がない場合、もしくは仕様書に規定する必須の機能要件について対応不可である旨記載がある場合には「0 点」とする。

ウ 「技術点」の計算

「技術点」の計算は以下の式で行う。

- ① 項目技術点＝項目加重点×項目評価点
- ② 技術点＝各項目技術点の合計

3 価格点について

入札価格に基づく「価格点」は次のように算出する。

$$\text{価格点} = 500 \times \{1 - (\text{入札金額} \times 1.10) / \text{入札予定価格}\} + 500$$

4 失格基準について

以下の場合には落札者とししない。

- ア 一項目でも項目技術点が 0 点となった場合
- イ 技術点が 1,200 点未満の場合
- ウ 予定価格に 110 分の 100 を乗じて得た額を超えて入札をした場合
- エ 他の入札価格よりも異常に低い価格をもって入札したとき、県は、契約の条件を確実に履行することができるか調査を実施し、調査の結果、失格となった場合